

3

人生100年時代を健やかに生きるための 「くすり」の知識

高齢者の健康管理に不可欠な「薬との正しい付き合い方」を学ぶ講座です。前半は、健康食品やサプリメントと医薬品の「相互作用（飲み合わせ）」について、科学的根拠に基づき解説し、予期せぬ副作用を防ぐ知識を習得します。後半は、多種類の薬を服用することでリスクが高まる「ポリファーマシー（多剤併用）」について学びます。転倒や認知機能低下などの健康被害を防ぐため、「お薬手帳」の活用法や薬剤師との連携など、具体的な対策とリスク管理の手法を身につけます。

会場	対面： 広島大学霞キャンパス 凌雲棟R304室 オンライン： Microsoft Teams
時間	①13:20～14:35 ②14:45～16:00
定員	対面： 50名 オンライン： 300名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7 (木) ※ 定員に達しなければ 5/26 (火) (必着) まで先着順で受付 オンライン受講申込締切 5/26 (火) ※オンラインでの受講を希望される場合はwebでの申込となります

健康食品・サプリメントと薬の飲み合わせ ～意外な落とし穴～

講師： 医系科学研究科 助教 荻野 龍平

第1回

6/6 (土)

①13:20～14:35

健康意識の高い高齢者はサプリメントを好む傾向があります。納豆やグレープフルーツなどの食品や、市販のサプリメントが処方薬に与える影響（相互作用）について、科学的なメカニズム（代謝酵素など）を交えて解説します。

その不調、薬のせいかも？ ～ポリファーマシー（多剤併用）を知ろう～

講師：医系科学研究科 教授 合田 光寛

第2回

6/6 (土)

②14:45～16:00

高齢になると薬の数が増えがちです。薬が増えることによるリスク（ふらつき、転倒、物忘れなど）や、「お薬手帳」の賢い活用法、かかりつけ薬剤師との付き合い方について解説します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部学生支援グループ（薬学部担当） 木村

電話： 082-257-1514

メール： kasumi-gaku-p@office.hiroshima-u.ac.jp